

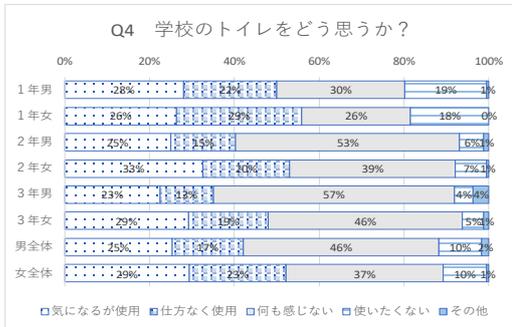


～北高のトイレを快適に～

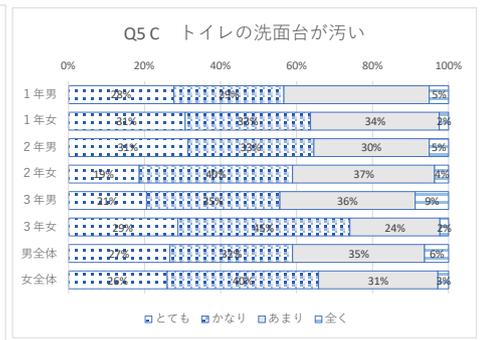
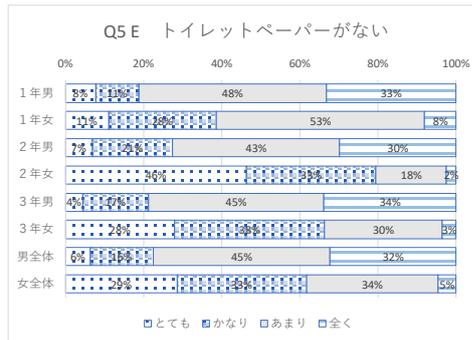
## 『トイレピカピカ大作戦』

保健委員会では、毎年健康や安全、衛生に関する研究を行っています。今年度は、「北高のトイレを快適にするにはどうしたらよいか」について、『トイレピカピカ大作戦』と題して、北高のトイレの現状や問題点をアンケート調査し、その対応策を話し合ってきました。今回は、アンケート結果の一部とその考察をご紹介します。

### 学校のトイレは「気になるところがある、仕方なく使用している」人が約4割



学校のトイレをどう思うか、については、「気になるところがあるが使用している」「仕方なく使用している」「なにも感じていない」が過半数を越え、トイレに対して良いイメージを持っていない人が多くみられました。



また、「トイレの洗面台が汚い」、「トイレトペーパーがない」と答えた人が多く、清掃状況やトイレトペーパーの補充について改善が必要だと考えられます。

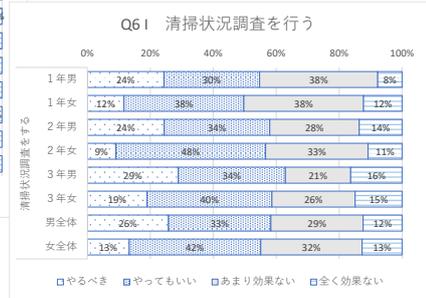
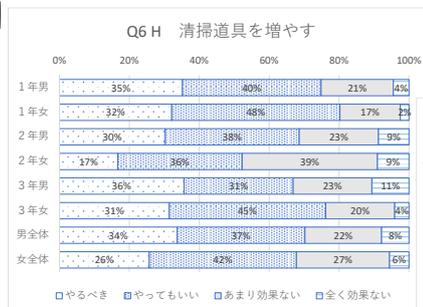
### 解決策

- ▼使う人は洗面台で髪をとかないようにし、泡はきちんと流す。掃除係は床だけでなく洗面台もきれいにする。といった、使用者と清掃係、両方で改善できることがある。
- ▼トイレトペーパーがないという意見が多かったため、トイレトペーパー補充について、考査中等清掃がないときの対応を考える必要がある。

### 清掃については「道具の充実」「清掃状況調査」の必要性を感じている人が多い

掃除道具を増やした方がいいという意見は過半数を超えていました。トイレ掃除を行っている保健委員に話を聞くと、手や制服が汚れないような新しい清掃道具が欲しいという意見もありました。

また、全体の50%以上が清掃状況調査を「やるべき」または「やってもよい」と思っていることが分かりました。調査を行うことで、清掃状況と改善点が明らかになると考えられます。



以上の結果から、清掃道具を充実させたり清掃方法を動画で紹介することで、清掃環境を整え清掃係がスムーズに清掃できるよう、活動を計画しています。また、トイレ清掃状況調査により優秀なクラスを表彰する、ということを通じて、生徒の皆さんにはトイレ掃除と利用について意識を高めてもらい、快適なトイレを目指したいと思っています。